

# 月 報 は さ ま



平成 30 年 12 月 3 日 (月)  
迫 公 共 職 業 安 定 所  
登 米 市 迫 町 佐 沼 字 内 町 42-10  
TEL0220-22-8609 FAX0220-22-9579

## ❄️ 大学生の就職・採用活動日程について ❄️

平成 30 年 10 月 15 日及び 10 月 29 日に就職・採用活動日程に関する関係省庁連絡会議が開催され、「2020 年度卒業・終了予定者の就職・採用活動日程に関する考え方」が取りまとめられました。

主なポイントは下記のとおりです。

- 学生の就職・採用活動日程（いわゆる「就活ルール」）については、今般、経団連の「採用選考に関する指針」を策定しない方針が示されたこと等を受け、学生が抱える不安を解消し、学修時間を確保しながら安心して就職活動に取り組むことができるようにすることが重要。
- このため、政府としては、これまでと同様、今年度末を目途に、2020 年度（2021 年 3 月）に卒業予定の学生の就職・採用活動について、経済団体等への要請を行う。その際、日程については、現行と同じ日程（広報活動 3 月、採用選考活動 6 月）の遵守を要請する。
- 2021 年度（2022 年 3 月）以降に卒業予定の学生の取り扱い、来年度以降に改めて検討。

なお、このことに伴い、2020 年度卒業者に係るハローワークにおける大卒等求人受理・公開等の日程については、現行から変更の予定はありません。詳しくはハローワーク、または宮城労働局職業安定課にお問い合わせください。

## ❄️ 助成金に関する勧誘にご注意ください！！ ❄️

近年、厚生労働省から委託を受けたと装って、雇用関係助成金の申請や助成対象の診断、受給額の無料査定などをするといった記載の書面を一方的に送付（FAX）し、助成金の活用を勧誘する事業者が存在するとの情報が寄せられています。厚生労働省や労働局・ハローワークが、特定の事業者にも助成金の勧誘を委託することはありません。これらの事業者は、手数料や報酬などを目的に、本来受けることができない助成金について、受給を提案している可能性がありますので、十分ご注意ください。

## ～ 今月の「働き方改革」～

今月は「働き方改革」を支援する助成金の一つ、【業務改善助成金】についてご案内いたします。

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です。

生産性向上のための設備投資（機械設備、POSシステム等の導入）などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

生産性向上のための設備投資には、従業員の教育訓練費や経営コンサルティング経費も含まれており、幅広い措置に助成されますので、ぜひご活用ください。

今年度の申請は、平成 31 年 1 月 31 日で締め切りになりますので、お早目の相談をお願いいたします。

- 宮城県内の助成金活用の好事例：

x<https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/content/contents/000290621.pdf>

● 手続き等は [こちら](https://www.mhlw.go.jp/gyomukaizen/)：x<https://www.mhlw.go.jp/gyomukaizen/>

● お問い合わせ先：宮城労働局 雇用環境・均等室 (022-299-8834)

# 職業紹介関係取扱状況 [平成30年10月内容]

	8月	9月	10月	対前月比(%)	対前年同月比(%)
新規求職者数	364人	382人	368人	▲3.7	0.3
有効求職者数	1,370人	1,411人	1,405人	▲0.4	0.1
新規求人数	573人	642人	605人	▲5.8	5.4
月間有効求人数	1,532人	1,638人	1,687人	3.0	▲1.6
有効求人倍率	1.12倍	1.16倍	1.20倍	0.04ポイント	▲0.02ポイント
紹介件数	449件	491件	498件	1.4	▲4.2
就職件数	154件	188件	171件	▲9.0	▲10.0
基本手当受給者実人員	304人	307人	299人	▲2.6	32.9
基本手当支給額	37,847千円	32,598千円	37,104千円	13.8	47.0

## — 窓口の動き —

新規求職者数は前月比で3.7%減少し、前年同月比では0.3%増加した。有効求職者数は前月比で0.4%減少し、前年同月比では0.1%増加した。

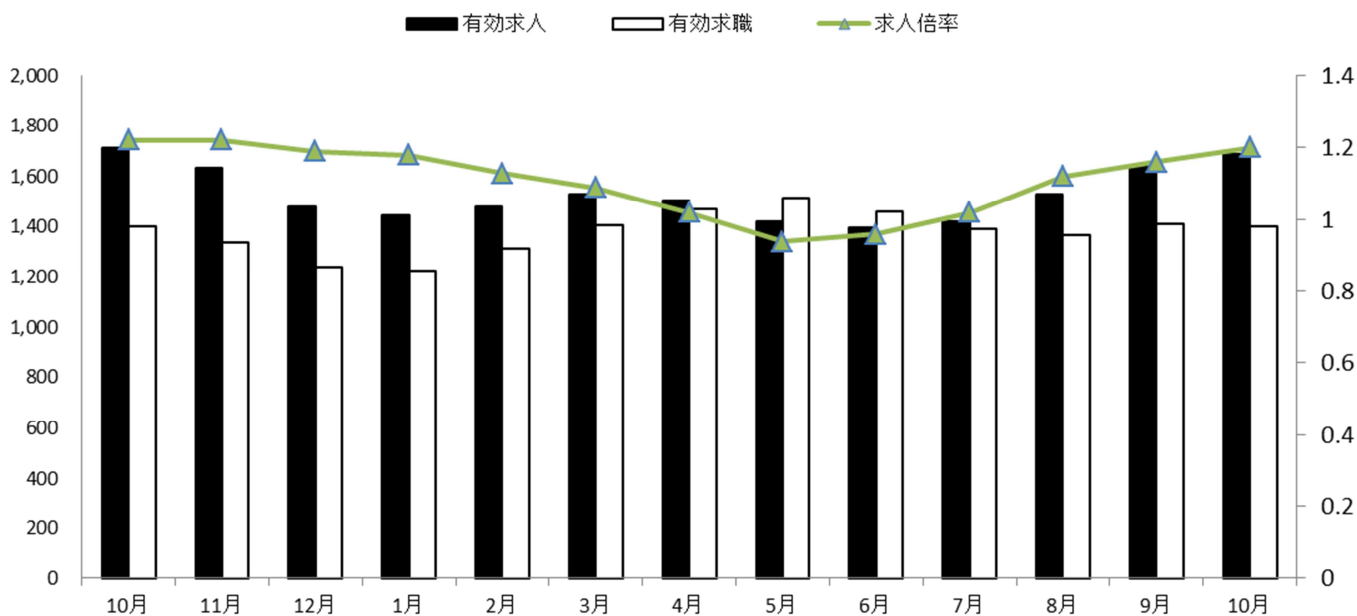
新規求人数は前月比で5.8%減少し、前年同月比では5.4%増加した。月間有効求人数は前月比3.0%増加し、前年同月比では1.6%減少した。

有効求人倍率は1.20倍で、前月比で0.04ポイント増加し、前年同月比では0.02ポイント減少した。また、宮城県は1.63倍、全国は1.62倍となっている。

雇用保険基本手当受給者実人員は、前月比で2.6%減少し、前年同月比は32.9%増加した。

# 求人・求職・求人倍率の推移 【平成29年10月～平成30年10月】

(求人倍率:求職者一人に対し、求人数がどのくらいあるかを表す数値です)



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
有効求人	1,714	1,636	1,482	1,446	1,483	1,532	1,508	1,421	1,400	1,424	1,532	1,638	1,687
有効求職	1,403	1,338	1,242	1,225	1,314	1,410	1,474	1,516	1,463	1,391	1,370	1,411	1,405
求人倍率	1.22	1.22	1.19	1.18	1.13	1.09	1.02	0.94	0.96	1.02	1.12	1.16	1.20